

11.10.26

日本経済新聞

横浜ドーム巡り推進協

「実現する会」会長 年明け発足表明

横浜市内の企業経営者などで構成する団体「横浜ドームを実現する会」の池田典義会長（アイネット会長）は2012年

初めにもドーム球場建設に向けた推進協議会を発足させる考えを明らかにした。官民で立地場所や費用調達などの方策を練

り、14年までに建設計画を固めたい考えだ。同会は市内の有力企業など約200社の経営者などが参加する。これまでもシンポジウムなどを開催してきたが、11月下旬に市や神奈川県のほか、横浜商工会議所や横浜スタジアム（横浜市）、

横浜ベイスターズ（同）などに協議会発足に向けた要望書を提出し、実現に向けた本格的な活動を始める。要望書では市に市有地を含めた市内建設地の選定協力や、建設後の税優遇措置などを求める。建設費は地元企業や市民の

出資、球場建屋の証券化などによる資金調達を検討するとしている。

ドーム運営会社やコンサートなどのイベント誘致会社などを傘下に置く

持ち株会社の設置や、現在の横浜スタジアムを母体とした新たな運営会社の設立など運営形態も協議する。

池田会長は「野球やコ

ンサーで国内外から集客できる施設ができれば横浜の経済振興になる。市民に理解してもらいながら建設につなげたい」としている。